

令和4年度 一般社団法人 山陰インバウンド機構 収支予算

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【収入の部】

単位:千円

項目	予算額	備考
1. 負担金収入	160,000	鳥取県 80,000千円 島根県 80,000千円
2. 国補助金	79,201	観光庁補助金
3. その他収入	8,978	
受託料収入(中国地域創造研究センター)	6,700	支出項目8に対する収入
その他収入	2,278	「Discover Another Japan Pass」販売による収入
4. 前年度繰越金	74,271	
今年度事業活用繰越金	40,000	
その他繰越金	34,271	鳥取県、島根県へ返金(両県で割った額を各県に返金)
合計	322,450	

【支出の部】

単位:千円

単位:円

項目	予算額	備考
令和4年度観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業費(広域周遊促進事業)補助金」活用事業	106,510	
1. 調査・分析	10,000	
(1)山陰への誘客促進に向けたゲートウェイ調査・分析事業	10,000	定額補助(10/10) 「DAJP」を活用したインバウンド需要の調査・分析
2. 「ゲートウェイ戦略」:中国5県の市場開発	24,970	
(1)「Discover Another Japan Pass」による自走型観光産業の創出	24,970	【新規事業】定率補助(1/2) 「DAJP」の展開... ①掲載用潜在型コンテンツの作成・改善と受入環境の整備 ②「DAJP」+交通コンテンツの開発 ③バスツアーの企画・開発 FIT(個人~小グループへの対応) ④「DAJP」と地域周遊モデルの連携 16ルート ※鳥取県東部、中海圏域、島根県西部 他
3. 「緑の道」潜在型観光の推進:山陰への誘客強化	20,000	
(1)ショーケースの魅力度向上	20,000	【継続事業】定率補助(2/5) 山陰ならではの魅力を持つ地域の魅力度向上、国別のデジタルプロモーション
4. 民間活力による域内消費の拡大:山陰の経済活性化	31,540	
(1)観光商品開発マニュアルを活用した地域プラットフォーム事業	8,540	【継続事業】定率補助(2/5) 観光商品開発マニュアルを活用した地域プラットフォームで指定した地域に対するコーディネート機能の強化(6ヵ所)
(2)旅館ホテルと連携した新たな販売ネットワーク構築及びインバウンド対応強化事業	10,000	【継続事業】定率補助(2/5) 宿泊施設を拠点とした潜在型観光コンテンツの作成・磨き上げ及び販売 ※日本人向けの試行検討
(3)プラットフォーム型スクールによる観光人材創出・支援事業	13,000	【継続事業】定率補助(2/5) 人材育成のためのプラットフォーム型センターの成果を生かした個人の起業、スタートアップ支援
5. 情報発信・プロモーション	20,000	
(1)山陰エリア認知向上のためのプロモーション事業	20,000	【新規事業】定率補助(1/2)
令和4年度観光庁「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業」補助金活用事業	13,600	
6. 世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業	13,600	
(1)インバウンドによる地域全体の経済効果を高めるための外部専門人材の登用	13,600	定率補助(10/10) ≒2名登用
令和4年度観光庁「地域独自の観光資源を活用した地域の看板商品創出事業」補助金活用事業	15,000	
7. 地域独自の観光資源を活用した地域の看板商品創出事業	12,500	
(1)地域独自の観光資源を活用した地域の看板商品創出事業	12,500	5,000千円まで定額補助(10/10)+5,000千円超過部分1/2補助(ただし、補助限度額10,000千円) 日本遺産を活用した都市部分からの商品作成と誘客 7,500千円(国6,250千円・機構1,250千円)×2件(三朝町、津和野町)
『広島空港を起点とした広域周遊促進事業【中国地方】』	6,700	
8. 広島空港を起点とした広域周遊促進事業【中国地方】	6,700	
(1)広島空港を起点とした広域周遊促進事業【中国地方】	6,700	【中国地域創造研究センターからの受託事業】 広島空港を起点とした訪日外国人のレンタカー利用による中国域内周遊を促すための実証事業
9. 自主財源事業	90,199	
(1)「DAJP」を活用した広域周遊促進事業	16,000	①「DAJP」販促キャンペーンにかかる費用 ・首都圏、関西圏、山陽圏のモニター招致 ・「DAJP」購入経費半額支給キャンペーン ・首都圏のアンテナショップを活用したキャンペーン ②利便性向上のための「DAJP」システム改善に係る経費 ③その他、デジタルバスを活用した広域周遊促進にかかる経費 ・パンフレット制作委託費、印刷費、のほり作成、多言語対応、その他広域周遊促進にかかるPR経費 等
(2)「DAJP」管理費(維持・改善・運営)	6,440	「DAJP」販売・運営等にかかる経費 ※デジタルバス収入に対する経費
(3)観光案内所ネットワークによる広域誘客	10,000	広島平和記念公園レストハウスなどにおいて山陰方面への行動変容を促す
(4)地域と連携した山陰の魅力開発事業	6,559	①首都圏在住ジャーナリスト等(山陰インバウンドアドバイザー 等)を活用した地域の魅力開発 ②地域の観光資源の魅力向上にかかる事業(地域に入り込んだ課題検証(モニターツアー 等)) ③その他、山陰インバウンドアドバイザー等専門家の活用に関すること
(5)米子空港等の定期便や、訪日航空便再開を見据えたプロモーション	20,000	再開時に備えたプロモーション経費 ※R3未実施事業 → R4継承
(6)訪日観光客受入再開に応じた誘客促進事業	20,500	①JNTO、JATA会との連携によるWeb・SNSなどでの発信、商談会等への参加や、小規模パッケージ型旅行商品の作成・販売 ②ECサイトを活用した特産品プロモ ③ステークホルダー(JNTO海外事務所、山陰インバウンドアドバイザー等)と連携したプロモーション
(7)情報発信等にかかる管理費	9,000	コーポレートサイト、グローバルサイト改修・維持管理費 等
(8)広報関連事業	1,700	①オンラインセミナー等各種セミナーの開催 ②民間広報システムを活用した周知 ③インバウンドニュース等広報にかかる経費
10. 管理費	51,170	
(1)管理運営費(人件費、管理費、活動費)	51,170	
11. 予備費	5,000	
(1)予備費	5,000	
12. 鳥取県・島根県への繰越金返金	34,271	
(1)鳥取県・島根県への繰越金返金	34,271	
合計	322,450	
	85,901	国補助等

※注記 資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金及び短期借入金を含めている。